

大隅中 学校だより

令和5年12月4日 発行

第8号

絆 (きずな)

曾於市立大隅中学校

TEL 099-482-0024

FAX 099-482-6543



今必要な「きびしさ」



校長 馬込 昇

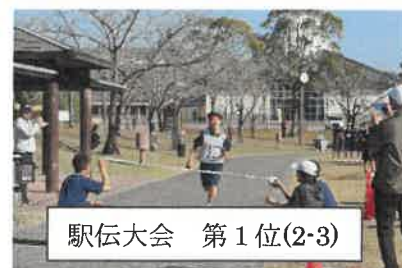
毎年11月の恒例となっている校内駅伝大会が行われました。保健体育の授業や朝ランなどで練習した成果を発揮して、参加した生徒全員が必死に頑張る姿を見せてくれました。そして生徒会とクラスの担当が中心となり、チーム編制や大会の準備など主体的に取り組むことができました。

また、当日は「第2回弁当の日」に設定していて、学級ごとに楽しく昼食をとる光景もとても微笑ましいものでした。休憩・自由時間では、気の合う仲間と思ひ思いに過ごし、「おおすみ弥五郎伝説の里」公園を満喫した様子でした。

ところで駅伝といえば、全員で一つのたすきを繋ぐ団結と絆を大切にする競技、当然、緊張や苦しさもありました。本校の生徒たちには、それを乗り越えた後の清々しい表情がありました。そんなスポーツや団体競技の厳しさについて考えているときに、かつて大リーグで大活躍されたイチロー氏のメディアでのコメントとニュース記事に目がとまりました。



駅伝大会 第1区



駅伝大会 第1位(2-3)

イチローさんは2020年から高校生に直接指導をされていて、今年は、北海道の旭川東高校を訪問しました。2日間に渡る練習が終わり、部員たちに言葉を贈りました。

「人より頑張らなくていい。自分の中でその日の限界を迎えることができたのか、逃げてしまったのか、自分ならわかるよね。それを重ねていったら、できるようになる。誇りやプライドが生まれるから、それが支えてくれる」

そして、「指導者は厳しくできない時代になっていて、すると何が起ころか。自由にできちゃう。なかなか自分に厳しくできないから、今は自分を甘やかすことはいくらでもできちゃう。でもそうやってほしくない。いずれ苦しむ日が来るから、大人になって社会に出てから。できるだけ自分を律して厳しくする。部員同士は仲良かったから、言いたいけどやめておこうということがある。でも信頼関係があればできるでしょ、『お前それ違うだろ』って。そういう関係が築けたら、チームや組織は絶対強くなれますよ。それを遠慮してみんなとうまく仲良くやるでは、いずれ壁が来ると思う。それがこの2日間で感じたこと。」と伝えました。(一部省略)



記事では「自分に厳しくできない人や、厳しいフィードバックに耐えられない人は、表面的には学校でも部活でも会社でも、どこでもそれなりに『やさしく』待遇されやすくなって、快適な日々を送ることができる。しかしタフな人びとに経験値や成長度で大きな差をつけられて、だれにもそれを埋め合わせてもらえない。『自分がこうなったのは、だれも厳しく教えてくれなかったせいだ』と申し立てることもできない。自己責任とあっさり切り捨てられる。」と記者の方が付け加えていました。

イチロー氏が述べるように、今の時代は若い人にとって快適な環境ですが、同時に「酷な時代」でもあります。日々の学習や部活動といった学校生活では、自分自身を伸ばすために、仲間とともに全員が成長していくために、一人一人が楽しさの中にも「きびしさ」を意識して過ごすことができるようになればと考えます。

授業公開

11月は、多くの方に大隅中学校を見ていただく場面がありました。6日(月)は東京学芸大学の先生・学生へ、7日(火)は県の教育センター移動講座へ、8日(水)は曾於・肝属地区の初任者への授業提供を行いました。「子供たちの表情がいい」「先生と生徒の関係がとてもよい」などお褒めの言葉をたくさんいただきました。



県総合センター(社会科)



地区初任研(道徳科)

芸術の秋

今年度は、久しぶりに様々な行事が復活しました。1つ目は曾於市の音楽発表会です。大隅中からは、校内の合唱コンクールで最優秀賞だった3年2組が参加しました。合唱コンクール後に授業で学習した独唱も加えて、更に素晴らしい合唱を披露してくれました。2つ目は曾於市青年劇場です。曾於市の3中学校が集まり、3年に一度開催されます。今年は、「行きたい場所をどうぞ」の演劇を見ました。本物にふれ、感性を高めることができました。弥五郎どん祭りも制限無しでの開催となりました。前夜祭とパレードに吹奏楽部が参加しました。太鼓や競技の部(剣道・弓道)にも多くの生徒が参加しました。芸術の秋を堪能しました。



曾於市音楽発表会

高校入試説明会

11月16日(木)に高校入試説明会を行いました。3年生と保護者が参加し、今後の進路についてさらに真剣に考えました。三者相談を行い、それぞれ具体的に進路を決定していきます。4月に胸を張って次のステージに進めるように、今を大切にしてほしいです。



部活動地域移行

部活動について今後、さまざまな動きが予想されます。今後、国・県・市レベルで協議され、決まったことで学校は対応していくこととなります。決定事項が分かり次第お伝えします。添付した県のロードマップもご確認ください。

教育講演会

今年度の授業参観は教育講演会に変更します。ゲーム依存やSNS問題に詳しく、多くの子育てについての講演活動を行っている増田クリニックの増田先生に来校していただけることになりました。12月6日(水)の14時5分から体育館で行います。今後の子育てについて、大きなヒントになると思います。多数のご参加お待ちしております。

生徒会引継ぎ式

新生徒会への役員引継ぎがありました。新役員は次の通りです。大隅中のよい伝統を引き継ぎ、更に素晴らしい大隅中を目指します。



生徒会長 小河 香幸
副会長 吉田 健伸 福留ももあ
書記会計 中野 柚花

学習部長 伊知地 新太 副部長 加塩 彩姫
生活部長 濱島 夏絆 副部長 濱崎 そら
美化部長 和田 楓生 副部長 前田 心寧
文化図書部長 山口 侑 副部長 豊永 彩桜
保体部長 佐々木 来夢 副部長 川原 碧斗

大隅中 栄光の軌跡 (第3弾)

◎英語検定

準2級 福留ももあ(1-2) 村下百々(3-2)

3級 12名 4級 11名 5級 5名

◎第7回黎明の地ふるさと短歌大会

特選 湯前 光姫(2-2) 入選 豊田 翁史(2-1)

◎大隅地区秋季中学校卓球大会 男子シングル

準優勝 高橋 真翔(2-2)

◎KFA 第31回鹿児島県U-13サッカー大会曾於地区予選

優勝 大崎・大隅・志布志中学校



12月の主な行事

2日	土	市P連のつどい
4日	月	職員研修(人権同和教育)
5日	火	教育相談(8日まで)
6日	水	教育講演会(SNS・ゲーム関係:増田 Dr) 学校保健委員会 1・2年学級 PTA
9日	土	土曜授業 こころ元気タイム
11日	月	校内推薦委員会



SCが12月20日(火)午前中に来校予定です。

12日	火	第2回学校運営協議会
13日	水	職員研修(ソーシャルスキルトレーニング)
16日	土	おやじの会門松づくり
21日	木	第6回家庭教育学級講座 「フラワーアレンジメント教室」
22日	金	大掃除 終業式
28日	木	仕事納め

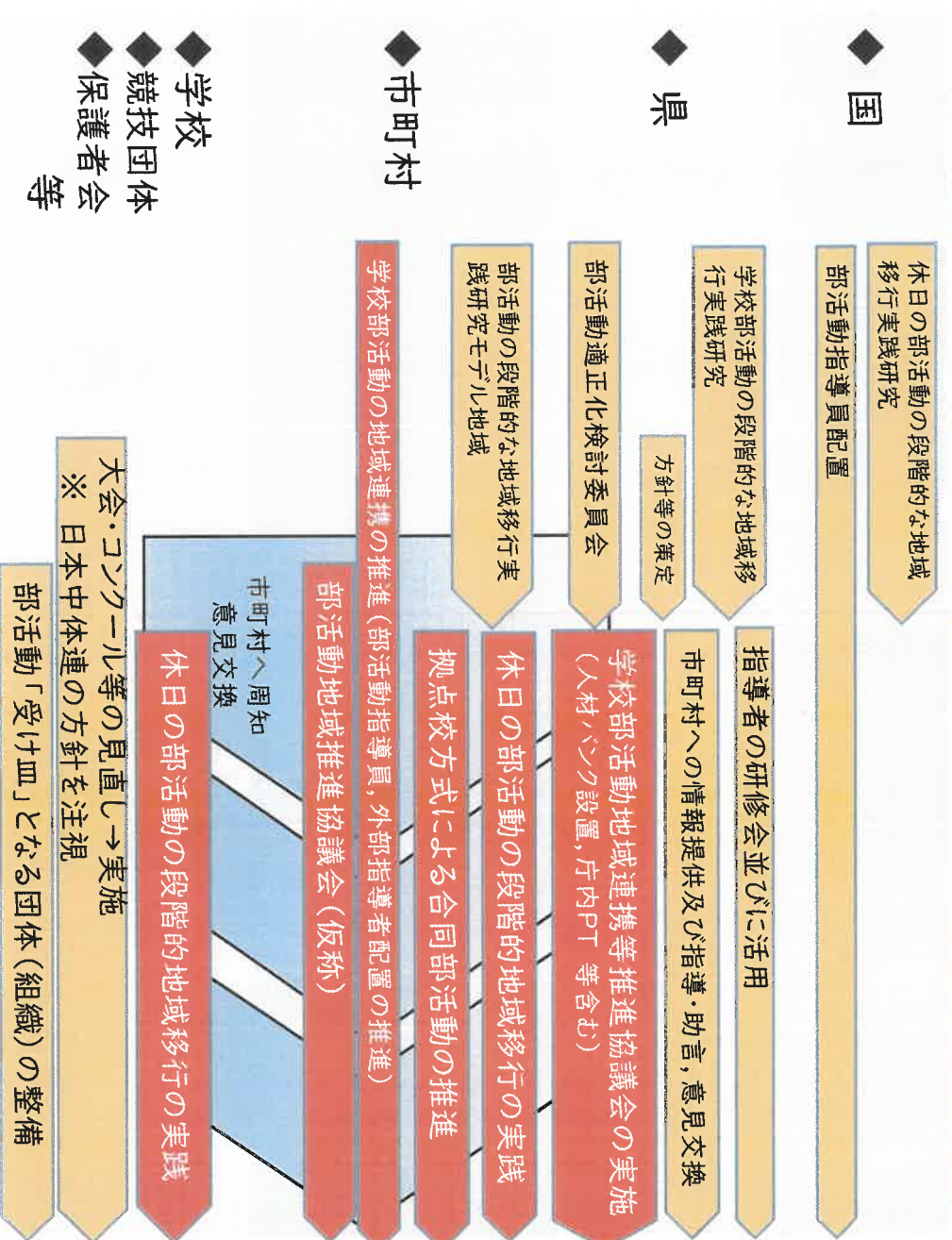




学校部活動の地域連携や新たなクラブ活動の在り方に係るロードマップ

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
〈本県目標〉	〈部活動改革の方向性検討〉		〈改革推進期間〉		

令和8年度以降



- 評価・分析し継続したスポーツ文化芸術環境の充実
- 当面の間、学校部活動の地域連携(合同部活動・部活動指導員等配置)と地域クラブ活動の併存